

保健科学部

(作業療法学科)

(言語聴覚療法学科)

(臨床工学科)

シラバス

Syllabus 2022



あなたの学びを あなたのカタチに

九州保健福祉大学

Kyushu University of Health and Welfare

科目名	管理運営学			授業コード	120238A201	単位数 (時間数)	1 単位 (15)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C421P01	AL 科目	
担当者	福本 安甫(非常勤講師)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	円滑かつ効果的な作業療法の施行にあたって職場環境の整備は重要な要素となることから、環境整備に必要な人的・物的な管理に加えリスク管理あるいは自己管理などを含めて、管理運営に関する基礎知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)組織構成員としての役割を説明できる。 2)管理・運営の意味することを説明できる。 3)環境整備について説明できる。 4)リスク管理とその対応について説明できる。 5)社会人として・医療従事者としての倫理的配慮を説明できる。 6)自己管理と自己研鑽の必要性を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、作業療法士としての職業倫理や管理運営の考え方について具体的事例を通じて解説します。						
評価方法	学期末に行う単位修得試験によって評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1回の授業につき4時間程度の予習復習を行うこと。毎回の授業内容に合わせて、作業療法士としての態度について考え、まとめておくとともに必ず「質問を準備」しておくこと。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	科目の概要と目的の説明。 作業療法の役割と職域、組織の成り立ちとマネジメント 組織とそれを構成する構成員の役割について考える。	講 義	福 本
2	1)2)	作業療法業務のマネジメント 作業療法部門における人的・物的管理について考える。	講 義	福 本
3	2)3)	作業療法業務のマネジメント 作業療法部門の円滑な運営とそれに必要な環境整備を理解する。	講 義	福 本
4	4)	医療安全のマネジメント 医療事故と作業療法におけるリスク管理およびその対応について考える。	講 義	福 本
5	5)	医療サービスのマネジメント 社会人としての礼節と接遇を理解する。	講 義	福 本
6	5)6)	作業療法をとりまく諸制度 作業療法と診療報酬の関係を理解し、医療従事者としての責任と義務について考える。	講 義	福 本
7	5)6)	作業療法士の職業倫理 臨床における倫理的諸問題と自己研鑽の必要性について理解する。	講 義	福 本
8	1)~6)	作業療法臨床実習の理解と管理体制 まとめと臨床対応への基本態度を理解する。	講 義	福 本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 作業療法管理学入門(大庭潤平 編著)医歯薬出版【978-4-263-26568-0】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床特論			授業コード	121083B201	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4 年次)			ナンバリング	21C421P02	AL 科目	○
担当者	佐藤 浩二(非常勤講師)・田中 英明(非常勤講師)・釘宮 慎太郎 (非常勤講師)・中田 富久(保・ 作)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	1. 長期実習に際して、実習先職員の方々に好感を抱いて頂けるように、押さえておくべき基本的態度やマナーを習得する。また患者様・利用者様に関わる上での基本技術の復習し、実践レベルまで習熟する。 2. これまでに学習してきた内容を昇華し、より実務的な内容を知る事と、臨床現場での実践的な考え方を知り、スムーズな実習進行ができるようになる。						
到達目標 (SBOs)	1) 評価の実技と判定の方法について理解し、実践できる。 2) 治療技法とその注意点について実技を通して学び、実践できる。 3) 支援技術とその注意点について実技を通して学び、実践できる。 4) 実際の臨床場面の VTR を視聴し、現時点でできること、知識・技術が不足している点を自覚し、実習前準備につなげることができる。 5) 実習で赴く病院や介護施設に従事する職員構成について学び、その職種や役割について列挙・説明できる。 6) 各職員(職種)の専門性と、対象者との関係性について学び、説明できる。 7) 臨床実習指導者の役割を理解し、実習指導を受ける心構えを涵養する。 8) 職員に対する接遇を修得し、実践できる。 9) 対象者に対する接遇を修得し、実践できる。 10) 総合臨床実習の全体像を把握し、実習前準備につなげることができる。						
実務経験のある 教員による教育	現職の作業療法士かつ所属施設の作業療法部門管理責任者の指導により、臨床実習における実践的な技術・知識を修得する。						
評価方法	各教員の提示する課題レポート 80%、確認テスト 10%、受講態度 10%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	3 年次履修の作業療法技能に関する専門科目すべてについて復習しておくこと。また臨床実習を想定して、自身の長・短所を挙げ、短所については対応策を検討すること。これらの事前学習に毎回 60 分費やすこと。						
オフィスアワー	開講日の 12:00~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	臨床実習の概要と心得				講 義	田中(英)
2	1)	評価の実技と結果の判定について				講義・実技	田中(英)
3	2)	治療技法の実技と注意点について①				講義・実技	田中(英)
4	2)	治療技法の実技と注意点について②				講義・実技	田中(英)
5	3)	支援技術の実技と注意点について①				講義・実技	田中(英)
6	3)	支援技術の実技と注意点について②				講義・実技	田中(英)
7	4)	VTR 学習にて自助点を知る				講義・実技	田中(英)
8	1)~ 4)	2~7 の復習と確認テスト				講 義	田中(英)
9	5)	施設職員の構成について				講 義	佐 藤
10	6)	対象者と関わる職員の立場について				講 義	佐 藤
11	7)	スーパーバイザーとケースバイザーについて				講 義	佐 藤
12	8)	職員に対する接遇				講義・実技	釘 宮
13	9)	対象者に対する接遇				講義・実技	釘 宮
14	10)	臨床実習の全体像を把握する①				講 義	釘 宮
15	10)	臨床実習の全体像を把握する②				講 義	釘 宮
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。						

科目名	臨床評価実習			授業コード	121086B201	単位数 (時間数)	2 単位 (90)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C312P05	AL 科目	○
担当者	立石 修康(保・作)・内勢 美絵子 (保・作)・中田富久(保・作)・園田 徹(保・作)・樋口 博之(保・作)	開講学期	2022 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	深い人間理解を基盤とした作業療法士になるために、臨床実習指導者の指導・見守りのもと、現実の対象者の作業療法評価を体験することで、講義で習得した評価技術の臨床応用の基盤を形成する。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療人としての対象者接遇ができる 2. 領域ごとの評価計画を立案できる 3. 疾患ごとの評価計画を立案できる 4. カルテ情報を理解できる 5. 担当対象者の評価計画を立案できる 6. 個々の評価の準備ができる 7. 個々の評価を実践できる 8. 評価結果を考察できる 9. 対象者の障害のフォーミュレーションが作成できる 10. 問題点を抽出できる 11. ゴールを設定できる 12. 作業療法の介入プランを立案できる 						
実務経験のある 教員による教育	当該施設の実習指導者は5年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による電話訪問指導も行う。						
評価方法	実習指導者の評価と学内での提出物および実習セミナーでの評価を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や对患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。評価の実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について1時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が電話を入れ実習状況を聴取する(実習電話訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
2	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
3	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
4	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
5	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
6	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
7	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
8	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
9	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
10	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
11	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
12	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
13	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
14	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
15	1～12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	総合臨床実習 I			授業コード	121282H201	単位数 (時間数)	8 単位 (360)
配当学科(学年)	作業療法学科(4 年)			ナンバリング	21C414P01	AL 科目	○
担当者	立石 修康(保・作)・内勢 美絵子 (保・作)・中田富久(保・作)・園田 徹(保・作)・樋口 博之(保・作)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学で学んだ知識や技術を学外の臨床実習施設で実践し作業療法の職業人・専門職として必要な総合的かつ基本的技術の習得、および実践に適應できる技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)3 年間学んできた作業療法を実際場面の中で統合していく。 2)評価、プランニング、実施、再評価ができる。 3)医療人としての規律が守れる。 4)臨床実習を終えた後、レポート、口頭発表にて報告ができる。						
実務経験のある 教員による教育	当該施設の実習指導者は 5 年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による訪問指導も行う。						
評価方法	臨床実習施設での評価と学内での実習セミナーおよびケースレポートなどの提出物を総合的に評価する。詳細は、後に配布する実習ガイダンスにて説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や対患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について 1 時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が実習施設に出向き相談を受け付ける(実習訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
2	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
3	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
4	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
5	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
6	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
7	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
8	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
9	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
10	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
11	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
12	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
13	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
14	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
15	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実 習	学科全教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	総合臨床実習Ⅱ			授業コード	121283H201	単位数 (時間数)	8単位 (360)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C414P02	AL科目	○
担当者	立石 修康(保・作)・内勢 美絵子 (保・作)・中田富久(保・作)・園田 徹(保・作)・樋口 博之(保・作)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学で学んだ知識や技術を学外の臨床実習施設で実践し作業療法の職業人・専門職として必要な総合的かつ基本的技術の習得、および実践に適応できる技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)3年間学んできた作業療法を実際場面の中で統合していく。 2)評価、プランニング、実施、再評価ができる。 3)社会人としての規律が守れる。 4)臨床実習を終えた後、レポート、口頭発表にて報告ができる。						
実務経験のある 教員による教育	当該施設の実習指導者は5年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による訪問指導も行う。						
評価方法	臨床実習施設での評価と学内での実習セミナーおよびケースレポートなどの提出物を総合的に評価する。詳細は、後に配布する実習ガイダンスにて説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や対患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について1時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が実習施設に出向き相談を受け付ける(実習訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
2	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
3	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
4	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
5	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
6	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
7	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
8	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
9	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
10	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
11	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
12	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
13	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
14	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
15	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				臨床実習	学科全教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。					

科目名	地域作業療法学Ⅱ			授業コード	121285A201	単位数 (時間数)	1 単位 (15)
配当学科(学年)	作業療学科(4年)			ナンバリング	21C411P01	AL 科目	○
担当者	内勢 美絵子(保・作)、矢花 芙美子(非常勤講師)、金子 茂稔(非常勤講師)、長友 優紀(非常勤講師)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医学モデルを基盤としながらも、生活モデルの視点を併せ持つて地域に臨む作業療法への需要は年々増加傾向にある(小川ら;2017)。そのような中、公的保険外サービスの中で実践するOTが着目されている(寺門ら;2017)。本講義では、そういった地域での作業療法を実践する先達や他職種から最新情報について学ぶことを目的としている。あわせて、地域において多職種連携を実践するにあたり必要な心構えについて学んでいく。</p> <p>小川恵子編集:標準作業療法学地域作業療法学第3版. 医学書院, 2017. 寺門貴編集:未来投資会議の流れの中でOTの生きる道. 臨床作業療法 14(5), 2017.</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1) 地域作業療法について概説できる。 2) 各領域の地域作業療法の実践の場について説明できる。 3) 各領域の地域作業療法の実践について説明できる。 4) 他職種との連携と協働の重要性について説明できる。 5) 地域作業療法実践における心構えや準備について説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	<p>科目担当者(内勢、矢花、金子、長友)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき地域での作業療法を実践するための講義を実施する。</p> <p>グループ課題(4割)、レポート(6割)にて総括的評価を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>教科書の該当頁を事前に予習すること。(60分) 目標を持って、主体的に授業に参加すること。 各回振り返りのレポートを作成すること。(60分) その他グループ課題に要する時間。(4時間程度)</p>						
オフィスアワー	内勢:水曜 4 限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	地域作業療法の基盤と背景、制度・社会生活支援・連携				講義、SGD	内 勢
2	2)~5)	地域作業療法の実践の場と実践例① 身体機能領域、老年期領域				講義、SGD	内 勢
3	2)~5)	地域作業療法の実践の場と実践例② 精神機能領域、発達領域				講義、SGD	内勢、矢花
4	4)~5)	地域作業療法の実践事例①				講義、SGD	内勢、矢花
5	4)~5)	地域作業療法の実践事例②				講義、SGD	内勢、矢花
6	1)~5)	地域作業療法の実践事例③				講義、SGD	金 子
7	1)~5)	地域作業療法の実践事例④				講義、SGD	金 子
8	1)~5)	地域作業療法の実践事例⑤				講義、SGD	長友、内勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準作業療法学地域作業療法学第3版(編大熊 明他編集)医学書院【ISBN978-4-260-03165-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		寺門貴編集:未来投資会議の流れの中でOTの生きる道. 臨床作業療法 14(5), 2017.					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A202	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL 科目	○
担当者	内勢 美絵子(保・作)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	地域における発達障がいを持つ子どもとその家族を支える療育や、子育て支援についての概要を知り、実際の関わりを通して支援および研究の視点を養う。第一段階:療育や子育て支援に関する現状を文献にて学習する。第二段階:実際の現場に赴き関連職種や当事者から情報収集を行うなどのフィールドワークや調査研究の実施、またはそれらに関する文献研究を行う。第三段階:前述の内容を論文としてまとめる。						
到達目標 (SBOs)	1)研究計画を作成することができる。 2)予備研究を実施することができる。 3)データ収集ができる。 4)データ分析ができる。 5)論文作成ができる。 6)発表が出来る。 7)論理義務と責任について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づいた作業療法研究についての授業を行う。						
評価方法	課題への取り組み(6割)、課題の発表(2割)、論文作成(2割)などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	主体的に取り組むこと。講義時間以外に30時間の自己学習、フィールドワークを実施すること。						
オフィスアワー	水曜日 4 限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【研究計画③】 予備研究の結果に基づき、研究計画を修正できる。				SGD・演習	内 勢
2	1)	【研究計画④】 研究計画書を書くことができる。				SGD・演習	内 勢
3	1)	【研究計画⑤】 研究計画書を修正することができる。				SGD・演習	内 勢
4	2)	【予備研究①】 予備研究について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
5	2)	【予備研究②】 予備研究を実践できる。				SGD・演習	内 勢
6	3)7)	【データの収集】 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。研究の倫理的義務と責任について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
7	4)	【データの分析】 データの入力と分析方法ができる。				SGD・演習	内 勢
8	4)	【データの分析②】 データ処理について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
9	5)	【論文の執筆①】 論文のアウトラインを書くことができる。				SGD・演習	内 勢
10	5)	【論文の執筆②】 方法と結果を書くことができる。				SGD・演習	内 勢
11	5)	【論文の執筆③】 考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げるすることができる。				SGD・演習	内 勢
12	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備①】 パワーポイントで、プレゼンテーションを作成できる。				演 習	内 勢
13	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備②】 プレゼンテーションの内容を、規定時間に合わせて修正できる。				演 習	内 勢
14	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備③】 発表の予演を行い、内容を修正できる。				演 習	内 勢
15	6)	【発表(プレゼンテーション)】 発表ができ、質問に答えることができる。				演 習	内 勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業の中で紹介する。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A203	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL 科目	○
担当者	立石 修康(保・作)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	非利き手書字(テーマ1), 徒手筋力検査手技の検証(テーマ2), 福祉機器の開発(テーマ3)より一つのテーマを選択し, 研究計画を立案し, 研究プロセスを実践し, 結果を考察し, 研究を発表し, 研究能力を育成する。						
到達目標 (SBOs)	全ての段階において研究倫理を遵守した方法を実践できることを前提に, 特別課題研究Ⅰに引き続き, 以下を到達目標とする。 3) 研究プロトコルを立案することができる。 4) データを収集することができる。 5) データを解釈し考察することができる。 6) プレゼンテーションができる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981年免許取得)、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして指導する。						
評価方法	取り組み姿勢を50%、研究結果、成果物、論文作成、発表等を50%とし総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	自分で調べる技術を身につけておくこと。 各担当ごとの内容を確認すること。 各回の授業内容について、60分程度の予習と復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日の午前中						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	3)	予備研究を実践できる。				講義・演習	立石
2	3)	予備研究の結果に基づき、研究計画を修正できる。				講義・演習	立石
3	3)	研究計画書を書くことができる。				講義・演習	立石
4	3)	研究計画書を修正することができる。				講義・演習	立石
5	3)	研究に必要な文献を探ることができる。				講義・演習	立石
6	3)	文献を読み、内容を理解、整理できる。				講義・演習	立石
7	4)	対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。				講義・演習	立石
8	4)	データの入力と分析方法ができる。				講義・演習	立石
9	5)	論文のアウトラインを書くことができる。				講義・演習	立石
10	5)	方法と結果を書くことができる。				講義・演習	立石
11	5)	考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げるができる。				講義・演習	立石
12	6)	パワーポイントで、プレゼンテーションを作成できる。				講義・演習	立石
13	6)	プレゼンテーションの内容を、規定時間に合わせて修正できる。				講義・演習	立石
14	6)	発表の予演を行い、内容を修正できる。				講義・演習	立石
15	6)	発表ができ、質問に答えることができる。				講義・演習	立石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A204	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL 科目	○
担当者	園田 徹(保・作)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義と討論
授業の概要・ 一般目標(GIO)	特別課題研究Ⅰに引き続き、染色体異常、奇形症候群、精神遅滞を伴う小児への作業療法を含めた包括医療をテーマにする。染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の臨床においては、小児科医や小児精神科医のみではなく、教育、心理、福祉、保育、言語治療、看護、リハビリテーション、行政など多くの職種の方々のかかわりが必要である。かかわることができるために、最近の新しい脳科学の知見と組み合わせ、染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の診断、成因、養育の方法について修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究疑問から、研究テーマについて考え、細部について検討、細部の修正、絞り込みができる。 2) 文献レビューについて理解し、説明できる。文献を読み、内容を理解、整理できる。文献の内容をカード化できる。 3) 研究とは何か、研究疑問、仮説、実験的研究、記述的研究について理解し、説明できる。 4) 研究プロトコル、研究計画について理解し、研究計画書を作り、修正することができる。 5) 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。データの入力と分析方法、処理について理解し、説明できる。 6) 論文のアウトライン、方法と結果、考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げることができる。 7) パワーポイントで、プレゼンテーションを作成し、内容を、規定時間に合わせて修正し、発表ができ、質問に答えることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員(園田)は、いままで学会発表および論文執筆を行ってきた。						
評価方法	課題の発表、論文作成などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 自分で調べる技術を身につけておくこと。						
オフィスアワー	毎週月・火曜日 12:00~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	研究テーマの決定①				講義と討論	園 田
2	1)	研究テーマの決定②				講義と討論	園 田
3	2)	研究テーマに関する文献の検索①				講義と討論	園 田
4	2)	研究テーマに関する文献の検索②				講義と討論	園 田
5	3)	研究方法の検討①				講義と討論	園 田
6	3)	研究方法の検討②				講義と討論	園 田
7	4)	研究計画①				講義と討論	園 田
8	4)	研究計画②				講義と討論	園 田
9	5)	データの収集				講義と討論	園 田
10	5)	データの分析①				講義と討論	園 田
11	5)	データの分析②				講義と討論	園 田
12	6)	論文の執筆①				講義と討論	園 田
13	6)	論文の執筆②				講義と討論	園 田
14	7)	発表(プレゼンテーション)の準備				講義と討論	園 田
15	7)	発表(プレゼンテーション)				講義と討論	園 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特にありません					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特にありません。					

科目名	特別課題研究Ⅱ		授業コード	121311A205	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)		ナンバリング	21C423P02	AL 科目	○
担当者	樋口博之(保・作)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択	授業形態
授業の概要・ 一般目標(GIO)	特別課題研究Ⅰで行った研究内容を研究論文としてまとめる。 総合臨床実習(長期実習)以外の時間で、客観的に論文をまとめる能力を身につける(集中講義)。					
到達目標 (SBOs)	1) 投稿規定(要項)に従った形式で論文を作成する 2) 査読(コメント)に対して、必要な修正が行える					
実務経験のある 教員による教育	これまで学部学生を指導し、PowerPointを使用した研究発表の指導を行っている。また3名の学生に対しては特別課題研究Ⅱ で研究論文の指導を行い、原著として掲載されている。					
評価方法	研究論文の作成および投稿までのプロセスを総合して評価する					
準備学習・ 履修上の注意等	特別課題研究Ⅰの単位を取得していること ※平均1コマ当たり2時間の予習・復習を行うこと。					
オフィスアワー	火曜日 12:30~13:30 研究室					

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	第一段階) 研究論文をまとめるために、MS-Word(原則)を使用して、添削と修正を繰り返し行います。また、図表の作成は Excel と PowerPoint を使用します。	講義・演習	樋 口
2		第二段階) 投稿規定に沿った形式であるか確認した後、論文の投稿を行う。		樋 口
3		第三段階) 査読コメントに対して、必要な修正を加えて再投稿を行う。		樋 口
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて紹介する

科目名	公衆衛生学			授業コード	120370B203	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4 年)			ナンバリング	22C411P01	AL 科目	
担当者	中村 真理子(臨心・臨心)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	人間集団における生活環境と健康、その集団を構成する人間の出生と死亡、疾病罹患の状況、健康障がいの発生原因等を学習する。すなわち、保健、医療、福祉、教育に参画・連携し地域に根差した障害にわたる支援を行うことができる言語聴覚士(DP5)として必要な予防医学、健康科学、環境問題の概念を習得する。(CP1)						
到達目標 (SBOs)	1) 公衆衛生の概要、健康の概念を把握し、公衆衛生の歴史から現在の公衆衛生活動を理解できる。 2) 日本の人口統計から、人間集団の健康を評価するための健康指標についてグラフや表を読み取ることができる。 3) 疾病の自然史を予防という観点から把握するとともに、健康管理、医療制度などの予防対策を理解できる。 4) 日本における感染症の予防対策について法律と政策を理解し、主な感染症や病院内感染について知識を理解できる。 5) 日本における主な疾患と生活習慣病の動向を把握し、行政における予防政策の基本的な知識を理解できる。 6) 環境保健、母子保健、地域保健、学校保健、産業保健、老人保健、精神保健の各分野において、現在の動向、課題、行政の予防対策とそれに関わる法律について基本的な知識を理解できる。 7) 医療関連従事者の資格に関する法律を理解できる。 8) 疫学調査の方法や計算法を理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は臨床現場(岡山大学附属病院歯科矯正科)で5年以上矯正歯科医としての臨床経験を有する。歯科臨床において公衆衛生活動は非常に重要であり、臨床で得た経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	定期試験、講義中の小試験およびレポートの成績で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教科書「シンプル衛生公衆衛生学 2022」の最新内容とデータを学習するので必ず持参すること。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業 方法	担当
1	1)	【公衆衛生の歴史・公衆衛生の概要・健康の概念】 公衆衛生の概要、健康の概念と、公衆衛生の歴史から現在の公衆衛生活動について	講 義	中 村
2	2)	【保健統計・人口の動き】 日本の人口統計とさまざまな人間集団の健康を評価するための健康指標について	講 義	中 村
3	3)	【予防医学と健康増進】 予防医学による疾病の自然史と健康管理、医療制度などの予防対策について	講 義	中 村
4	2)3)4)	【感染症の概念と予防①】 日本における感染症の予防対策における重要な法律と行政の政策について	講 義	中 村
5	2)3)4)	【感染症の概念と予防②】 世界的に問題となっている主な感染症の基本的な知識や動向について	講 義	中 村
6	2)3)4)	【感染症の概念と予防③】 主な感染症と病院内感染について。正常細菌叢に関するミニデモンストレーション	講 義	中 村
7	2)3)5)	【疾病の概念と予防①】 生活習慣病に関わる主な疾病とその動向と、行政における予防政策について	講 義	中 村
8	2)3)5)	【疾病の概念と予防②】 主な疾患とその動向と、行政における予防対策について	講 義	中 村
9	2)3)6)	【環境保健】 人の健康に影響を与える生活環境と汚染問題および地球規模での環境問題について	講 義	中 村
10	2)3)6)	【母子保健】 母子保健活動と少子化問題について 【地域保健】 地域保健活動における保健所の役割について	講 義	中 村
11	2)3)6)	【学校保健】 子どもの心と身体の健康問題について 【産業保健】 健康で安全な職業生活を送るためのさまざまな法律について	講 義	中 村
12	2)3)6)	【老人保健と福祉】 高齢化の社会における医療制度、老人福祉対策、介護保険制度について	講 義	中 村
13	2)3)6)	【精神保健】 精神保健活動の現状を把握と、行政における予防対策活動について	講 義	中 村
14	7)	【国家資格と関係法規】 医療関連従事者(言語聴覚士)の資格に関する法律について	講 義	中 村
15	8)	【疫学研究法】 疫学調査の方法や計算法について	講 義	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 シンプル衛生公衆衛生学 2022(鈴木 庄亮・久道 茂) 南江堂【978-4-524-22878-2】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 公衆衛生がみえる 2022-20213 メディックメディア【ISBN978-4-89632-858-5】

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A201	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL 科目	○
担当者	戸高 翼(保・言)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	S G D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	将来、専門職として臨床活動を行っていく時には、EBM(根拠に基づく医療)を提供していくことが求められる。 つまり、臨床研究的視点を持ち、根拠に基づく言語聴覚療法を提供できる言語聴覚士になるために(DP6, 7)、興味のある研究テーマについて、データ分析と結果の解釈を行い、得られた成果を考察し、まとめる過程を通して、仮説・検証のプロセスや臨床研究の視点と方法論を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)結果を集計・分析し、考察することができる。 2)論文を作成することができる。 3)成果を発表することができる。						
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士としての臨床・研究経験を活かした講義を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(ゼミへの参加態度、発表態度、自発的な学修姿勢など)の評価を50%、卒業論文50%として、総合的に評価する。評価の基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	準備学習:自発的に卒業論文の作成に必要な学習を積極的に行うこと。 履修上の注意:卒業論文の作成においては、指示持ちではなく、自ら検証や推敲の作業を繰り返し行うこと。						
オフィスアワー	日時-毎週(月)(木)12:20~13:00、場所-研究室						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	結果の集計・分析①				SGD	戸 高
2	1)	結果の集計・分析②				SGD	戸 高
3	1)	結果の集計・分析③				SGD	戸 高
4	1)	結果の解釈①				SGD	戸 高
5	1)	結果の解釈②				SGD	戸 高
6	1)	結果の解釈③				SGD	戸 高
7	1)	結果の解釈④				SGD	戸 高
8	2)	卒業論文作成①				SGD	戸 高
9	2)	卒業論文作成②				SGD	戸 高
10	2)	卒業論文作成③				SGD	戸 高
11	2)	卒業論文作成④				SGD	戸 高
12	2)	卒業論文作成⑤				SGD	戸 高
13	2)	卒業論文作成⑥				SGD	戸 高
14	2)	卒業論文作成⑦				SGD	戸 高
15	3)	卒業研究発表会				SGD	戸 高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A202	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL 科目	○
担当者	中村 真理子(臨心・臨心)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題を解決するための視点を研究を通じてもつことができる(DP7)能力を養うため、本講義は、言語聴覚療法または各学生本人が興味のある医学的領域に関わる雑誌論文の文献抄読、卒業研究の進行状況の説明・討議を中心に、将来の臨床に臨むための準備段階として、研究手法や研究に必要な要素、プレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を養う。その過程で、柔軟な思考力を培い、臨床現場においてリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を修得する(CP1-6)。						
到達目標 (SBOs)	1) 論文作成に必要な参考論文を読み込み、論文の内容を教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 2) エビデンスのあるデータ収集を行うことができる。 3) 求められる書式に従い、論文作成することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は理化学研究所客員研究員として5年以上の実務経験に基づき確かな研究方法について教授する。						
評価方法	出席と各回で作成するレジュメ内容、討議内容、卒業論文の提出状況と内容により、統括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	文献抄読は、学生が交代で行うので、一日1時間以上は、文献抄読のための時間を作る。日常的に図書館に行き、雑誌に目を通し、興味のある文献はコピーやPDFダウンロードにより保存しておくこと。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)～5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究に関する説明	講義,SGD	中 村
2	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
3	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
4	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
5	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
6	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
7	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
8	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
9	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
10	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
11	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
12	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講義,SGD	中 村
13	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講 義	中 村
14	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講 義	中 村
15	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議	講 義	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特にありませんが、研究に必要な雑誌論文等を適宜指示します。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 なぜあなたは論文が書けないのか(佐藤雅昭) メディカルレビュー社 【978-4-7792-1725-8】

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A203	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4 年)			ナンバリング	22C411P03	AL 科目	○
担当者	内藤 健一(保・言)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯自律性と問題発見・解決力を身につけた言語聴覚士となるために(DP6, 7)、データ分析、及び結果の解釈の仕方の基礎を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)結果を適切に表示し、適切な分析法を選択できる。 2)結果の解釈をおこなうことができる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	平常点 50%と卒業論文 50%。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 コマ当たり 1 時間を目安に予習(次に発表する論文を検索し読むこと)・復習(発表の際に説明できなかった点などを調べるこ と)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	結果の分析	S G D	内 藤
2	1)	結果の分析	S G D	内 藤
3	1)	結果の分析	S G D	内 藤
4	1)	結果の分析	S G D	内 藤
5	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
6	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
7	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
8	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
9	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
10	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
11	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
12	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
13	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
14	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤
15	2)	結果の解釈と卒業論文の作成	S G D	内 藤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。適宜、資料を配布する。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 適宜、紹介する。

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A204	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4 年)			ナンバリング	22C411P03	AL 科目	○
担当者	松山 光生(臨心)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じてもつことができる言語聴覚士になるために、各自で、卒業研究に関連する資料・文献を収集し、熟読する。その上で、問題を解決するための視点を、卒業研究の研究計画を通じて学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1) 今後の活動を見越して計画的に準備ができる。 2) 文献から得た情報を体系的に整理できる。 3) 情報を基づいて自分の考えを表現できる。 4) 相手の立場に立ち発言ができる。 5) ゼミ運営において自主的な行動ができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士、公認心理師としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点70%、提出物30%で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	今後をしっかりと見据えて、真摯に取り組んでほしい。また、ゼミ運営にも積極的に参加してほしい。 次のように、1回授業につき 120 分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火・水曜日 18:15~19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~5)	ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
2	1)~5)	【ゼミのあり方について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
3	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
4	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ②】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
5	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ③】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
6	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ④】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
7	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ⑤】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
8	1)~5)	【研究テーマについて検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
9	1)~5)	【研究テーマについて検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
10	1)~5)	【研究テーマについて検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
11	1)~5)	【研究テーマについて検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
12	1)~5)	【研究計画について検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
13	1)~5)	【研究計画について検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
14	1)~5)	【研究計画について検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
15	1)~5)	【研究計画について検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A207	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL 科目	○
担当者	吉武 重徳(臨床心理学科)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	柔軟な思考力と問題解決能力を培い、臨床現場においてリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を身につけるために、卒業論文の作成を通して、仮説・検証のプロセスに基づく科学的臨床および臨床研究の視点と方法論を修得する(DP7、CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2)文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジュメを作成することができる。 3)レジュメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4)教員や他学生の質問に対し、答えるなどの討議ができる。 5)自己の卒業研究について説明し、討議の中で指導等を受け、卒業論文を完成させることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	研究への取り組み姿勢(課題提出状況、課題発表、討論等)の評価 50%と、卒業論文 50%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回 1 時間以上は、文献抄読・研究テーマのための学習時間を作る。常に問題意識を持ち、討論には、積極的に参加すること。						
オフィスアワー	水曜日 10:45~13:00 金曜日 10:45~12:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)~4)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究に関する説明	講 義	吉 武
2	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
3	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
4	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
5	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
6	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
7	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
8	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
9	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
10	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
11	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
12	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議	S G D	吉 武
13	4)5)	卒業論文の完成と修正	S G D	吉 武
14	4)5)	卒業論文の完成と提出	S G D	吉 武
15	4)5)	卒業論文内容のプレゼンテーションと討議	S G D	吉 武

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特にありませんが、研究に必要な雑誌論文等を適宜指示します。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 こちらより適宜提示します。

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A208	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	倉内 紀子(保・言)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	仮説・検証のプロセスに基づく、科学的臨床および臨床研究の視点と方法論を修得するために(DP6、7)、小児および成人・高齢期の聴覚障害に関連した研究テーマを設定して、調査または文献研究を実施し卒業論文を作成する(CP6)。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究テーマを設定し、研究計画を作成することができる。 2) 先行研究論文を収集し、問題の所在と背景について発表することができる。 3) 研究計画に基づき本研究を実施し、結果を整理することができる。 4) 結果に考察を加えて、卒業論文を作成することができる。 5) 推敲を重ねて、卒業論文を完成させることができる。 6) プレゼンテーション資料を作成し発表することができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、言語聴覚士としての豊富な実務経験を活かして、臨床研究の視点から授業を行う。						
評価方法	平常点 50%、卒業論文 50%						
準備学習・ 履修上の注意等	ゼミ活動を通して、自己主導型学習の習慣を身につけてほしい。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2)	研究テーマの設定 問題の所在と背景について整理し研究計画を作成する				SGD	倉内
2	1)2)	論文購読とディスカッション(1) 重要な先行研究論文について概要を発表する				SGD	倉内
3	1)2)	論文購読とディスカッション(2) 複数の先行研究論文を比較して概要を発表する				SGD	倉内
4	3)	研究の実施(1) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
5	3)	研究の実施(2) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
6	3)	研究の実施(3) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
7	3)	研究の実施(4) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
8	4)	結果の分析と考察(1) 結果を分析し報告する				SGD	倉内
9	4)	結果の分析と考察(2) 結果に考察を加え発表する				SGD	倉内
10	4)	卒業論文の執筆(1) 方法と結果を仕上げ発表する				SGD	倉内
11	4)	卒業論文の執筆(2) 考察を仕上げ発表する				SGD	倉内
12	5)	卒業論文の執筆(3) 目的、方法、結果、考察の整合性について検討する				SGD	倉内
13	5)	卒業論文の完成 卒業論文を形式面も含めて最終チェックする				SGD	倉内
14	6)	プレゼンテーションの準備 プレゼンテーション用資料を作成する				SGD	倉内
15	6)	プレゼンテーションの実施				SGD	倉内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない						

科目名	学外総合臨床実習			授業コード	121477H201	単位数 (時間数)	8 単位 (360)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P02	AL 科目	○
担当者	倉澤 美智子(保・言)・戸高 翼 (保・言)・中村 真理子(保・言)・ 吉武 重徳(保・言)・松山 光生 (保・言)・倉内 紀子(保・言)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本実習の目的は、高い臨床知識・技術を持つ言語聴覚士を目指す者が、利用者中心の言語聴覚療法を行うために必要な臨床能力を身につけるために実施されることにある。本実習では、障害児・者の評価を中心とした業務や、実習指導者とのやり取りを通じ、学生個人が言語聴覚士として必要なスキルや症例の持つ障害の特性に応じた評価の技術、訓練プログラム立案と実施のための能力、討議する能力、分析する能力を身につける。また、病院等の施設において勤務することに必要な積極性や協調性などの基本的態度や、地域に根差した支援の方法、生涯にわたる自己研鑽をするための姿勢を学ぶ(DP1-7)。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 言語聴覚士として症例に対しての基本的マナーやコミュニケーション姿勢を修得することができる。 2) 症例に対して問診を実施し、問診の内容から必要なスクリーニング検査・鑑別検査を実施できる。 3) 症例の観察、問診・諸検査結果、逐次記録から、症例の問題点を抽出し、訓練プログラムの立案ができる。 4) 立案された訓練プログラムを、症例の状態に応じて修正しながら実施できる。 5) 再評価により、症例の機能の変化を捉え、考察することができる。 6) 実習日誌、計画書・報告書等、実習に必要な書類・レポートを、提出期限までに作成・提出ができる。 7) 症例の障害や原因疾患等に関する文献を探索し、引用ができる。 8) 症例の評価と訓練経過、再評価に関するプレゼンテーションと討議ができる。 9) 施設や所属する症例の特性を考慮しつつ、実習指導者や施設スタッフの指導の下、言語聴覚士としての評価・記録・報告ができる。 						
実務経験のある 教員による教育	担当教員が言語聴覚士としての豊富な実務経験を活かした実務的な指導を行うことで、言語聴覚士としての態度・知識・技能を修得することができる。						
評価方法	学内臨床実習 30%、学外臨床実習 50%、学外臨床実習後課題 10%、単位認定試験 10%						
準備学習・ 履修上の注意等	実習に向けてこれまでの予習を十分に行なった上で学外臨床実習に臨み、実践的な評価や訓練立案に向けて復習を重ね修得してほしい。 実習は全出席が基本であり、欠席の場合は書類等の提出が必要となる。						
オフィスアワー	必要に応じ、可能な時間に対応する。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~8)	学外臨床実習				実 習	全担当者
		上記内容で320時間の学外実習と、40 時間の事前事後学修を実施する					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なるほど！失語症の評価と治療 検査結果の解釈から訓練法立案まで(小嶋知幸 編)金原出版株式会社【978-4-307-75023-3】 ST 評価ポケット手帳 (白波瀬元道 編)ヒューマン・プレス【978-4908933271】 今までに受けた講義/演習/実習で用いた教科書を適宜使用してください。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	図解 言語聴覚療法技術ガイド(深浦順一 編集主幹)文光堂【978-4-8306-4511-2】 言語聴覚士リスク管理ハンドブック(山本 徹他編)ヒューマン・プレス【978-4908933080】 高次脳機能障害ポケットマニュアル 第3版(原 寛美監修)医歯薬出版【978-4263214985】 嚥下障害ポケットマニュアル第4版(聖隷嚥下チーム 著)医歯薬出版【978-4263-26569-7】 その他、今までに受けた講義/演習/実習で用いた教科書・参考書を適宜使用・引用してください。						

科目名	言語聴覚障害特講Ⅱ		授業コード	121479A201	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)		ナンバリング	22C412P01	AL 科目	○
担当者	倉内 紀子(保・言)、中村真理子(保・言)、吉武 重徳(保・言)、倉澤美智子(保・言)、松山 光生(保・言)、内藤 健一(保・言)、戸高 翼(保・言)、榎山 美寿(非常勤講師)	開講学期	2022 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	言語聴覚療法学科 4 年次では、将来の言語聴覚士として、柔軟な思考力と臨床現場におけるリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を発揮できる確かな能力を身につける必要がある(DP3、4)。本講義では、臨床的な知識について、人体の構造と機能を中枢神経系、聴覚系、発声発語・摂食嚥下系の 3 系統に整理して理解し、さらに各系統の構造・機能の側面に病理・病態の側面も加えて統合的に学ぶ(CP1、4)。					
到達目標(SBOs)	1)中枢神経系の構造・機能の概要について説明できる 2)聴覚系の構造・機能の概要について説明できる 3)発声発語・摂食嚥下系の構造・機能の概要について説明できる 4)3 系統にわたる構造・機能について、統合して全体としての概要を説明できる 5)中枢神経系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 6)聴覚系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 7)発声発語・摂食嚥下系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 8)3 系統にわたる構造・機能・病態について、統合して全体としての概要を説明できる 9)各種キーワードについて、単に辞書的定義を暗記するのではなく、具体例を挙げながらわかりやすく説明できる 10)国家試験の過去問題・模擬試験問題について、根拠を挙げながら正誤について解説できる					
実務経験のある教員による教育	科目担当者(倉内、倉澤、戸高)は言語聴覚士として 5 年以上の臨床経験を有する。また科目担当者(吉武、中村)は医師、歯科医師として 5 年以上の臨床経験を有する。各自臨床経験に基づいた授業を行う。					
評価方法	講義時間中の各種小テスト、模擬試験、提出物による形成的評価、単位認定試験による総括的評価により単位認定を行う。					
準備学習・履修上の注意等	本講義は国家試験対策にも直結する講義である。よって、毎日規則正しい生活の中での 1 時間以上の予習復習が必要になる。また、日頃の学習態度も評価の対象となる。知識・技術・基本的態度共に「言語聴覚士としてふさわしいか」が統括的評価の基準となる。					
オフィスアワー	各教員の時間に準ずる。					

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)~4)	オリエンテーション	講 義	中村、倉内
2	1)~8)	言語発達障害	講 義	戸 高
3	1)~8)	高次脳機能障害	講 義	倉 澤
4	1)~8)	発声・発語障害	講 義	中 村
5	1)~8)	聴覚障害	講 義	倉 内
6	1)~8)	言語聴覚障害総論系①	講 義	松山/内藤
7	1)~8)	言語聴覚障害総論系②	講 義	内藤/松山
8	1)~10)	国家試験問題解説①	講 義	戸 高
9	1)~10)	国家試験問題解説②	講 義	中 村
10	1)~10)	国家試験問題解説③	講 義	吉 武
11	1)~10)	国家試験問題解説④	講 義	松 山
12	1)~10)	国家試験問題解説⑤	講 義	榎 山
13	1)~10)	国家試験問題解説⑥	講 義	榎 山
14	1)~10)	国家試験問題解説⑦	講 義	榎 山
15	1)~10)	国家試験問題解説⑧	講 義	榎 山

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 指定しない

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 指定しない

科目名	生体機能代行装置学演習Ⅳ			授業コード	120672A201	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C412P01	AL 科目	○	
担当者	戸畑 裕志(生・生)、竹澤 眞吾 (生・生)、右田 平八(生・生)	開講学期	2022 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	国家試験合格を目指して、国家試験過去問を中心に解説講義・演習を行い、国家試験対策を実施する。過去問を対象に各自の不得意内容を把握、弱点克服による国家試験全員合格(100%達成)を目指す。また、臨床工学技士全国統一模擬試験(日本臨床工学技士教育施設協議会主催)を3回実施し、達成率を把握、自己弱点克服による合格安全圏を目指す。							
到達目標 (SBOs)	1)国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向を分析できる。 2)国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向についてキーワードを抽出できる。 3)国家試験合格を目指し、不得意内容を把握し弱点克服できる。 4)国家試験合格を目指し、国試対策ノートを作成することができる。 5)臨床工学技士全国統一模擬試験にて70%以上取得することができる。 6)臨床工学技士国家試験受験判定試験で70%以上取得することができる。							
実務経験のある 教員による教育	戸畑は久留米大学医学部附属病院の手術室設計を行い、技術部門長として長年日本の医療技術現場をリードしてきた。竹澤は透析専門病院である横浜第一病院に勤務経験があるとともに、ベンチャー企業メディカルシードの代表取締役も兼務している。右田は大分中村病院にてHBOを担当していた。9							
評価方法	臨床工学技士全国統一模擬試験(3回)および臨床工学技士国家試験受験判定試験結果で臨床工学科専門科目担当教員全員により評価する。各回の結果は直ちにフィードバックを行い、不得手箇所の克服に向けた指導を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	毎回模擬試験を行うので、実力がある程度達しているもの以外の受講は不可能である。学習度によって担当教員が適時入れ替わる。また、正当な理由なく欠席することは原則認めない。毎日3時間以上は予習復習を行うこと。							
オフィスアワー	月~金 12:15-13:00 臨床工学棟 2階準備室							
授業計画								
回数	SBOs No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)~4)	【国家試験対策演習1】 主に電気系国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	戸 畑
2	1)~4)	【国家試験対策演習2】 主に生体機能代行装置学Ⅰ関連国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	竹 澤
3	1) ~ 4)	【国家試験対策演習3】 主に生体機能代行装置学Ⅱ関連国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	右 田
4	1)~4)	【国家試験対策演習 4】 主に電気系国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	戸 畑
5	1)~4)	【国家試験対策演習 5】 主に生体機能代行装置学Ⅰ関連医学系国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	竹 澤
6	5)	【全国統一模擬試験-1】 全国統一模擬試験を受験し、国家試験受験者の中で自分がどのくらいの順位なのかを把握できる。					演 習	右 田
7	1)~4)	【国家試験対策演習 6】 主に電子系国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	戸 畑
8	1)~4)	【国家試験対策演習 7】 主に情報処理関連国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	竹 澤
9	5)	【全国統一模擬試験-2】 全国統一模擬試験を受験し、国家試験受験者の中で自分がどのくらいの順位なのかを把握できる。					演 習	右 田
10	1)~4)	【国家試験対策演習 8】 主に電子系国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	戸 畑
11	1)~4)	【国家試験対策演習 9】 主に医療機器関連国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	竹 澤
12	5)	【全国統一模擬試験-3】 全国統一模擬試験を受験し、国家試験受験者の中で自分がどのくらいの順位なのかを把握できる。					演 習	右 田
13	1)~4)	【国家試験対策演習 10】 主に安全管理分野国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	戸 畑
14	1)~4)	【国家試験対策演習 11】 主にシステム・生体物性・材料工学関連国試過去問の中で、不得意内容を集中的に学習し理解、解答方法を他人に教えることができる。					講義・演習	竹 澤
15	6)	【国家試験受験判定試験】 国家試験受験判定試験を受験し、国試合格水準に達しているかどうかを把握できる。					演 習	右 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						

科目名	総合演習			授業コード	120732A201	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C411P02	AL 科目	○
担当者	戸畑 裕志(生・生)、竹澤 眞吾 (生・生)、丹下 佳洋(生・生)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	国家試験過去問を中心に解説・演習を行い、国家試験対策を実施する。過去問を対象に各自の不得意内容を把握、弱点克服による国家試験全員合格(100%達成)を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向を分析できる。 2) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向についてキーワードを抽出できる。 3) 国家試験合格を目指し、不得意内容を把握し弱点克服できる。 4) 国家試験合格を目指し、国試対策ノートを作成することができる。						
実務経験のある 教員による教育	戸畑は久留米大学医学部附属病院の手術室設計を行い、技術部門長として長年日本の医療技術現場をリードしてきた。竹澤は透析専門病院である横浜第一病院に勤務経験があるとともに、ベンチャー企業メディカルシードの代表取締役も兼務している。丹下は名古屋新生会第一病院グループにて透析業務をしていた経験がある。						
評価方法	国試過去問ベースの模擬試験により評価する。模擬試験結果は直ちにフィードバックを行い、各自の不得手内容を把握、的確に理解度が向上するよう指導を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回過去問試験を行うので、実力がある程度達しているもの以外の受講は不可能である。学習度によって担当教員が適時入れ替わる。また、正当な理由なく欠席することは原則認めない。最低毎日 2 時間は予習復習をすること。						
オフィスアワー	火曜日 13:10-17:00 臨床工学棟 2 階準備室						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担当
1	1), 2), 3)	【国家試験対策解説・演習 1】 国試過去問の中で、不得意分野が把握できる。	講義・演習	戸 畑
2	1), 2), 3)	【国家試験対策解説・演習 2】 不得意内容のどこが理解できていないかが説明できる。	講義・演習	竹 澤
3	1), 2), 3)	【国家試験過去問試験 1】 国試過去問全出題範囲において、各分野がどのくらい理解できているかが数値で表現できる。	演 習	丹 下
4	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 3】 電気分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	戸 畑
5	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 4】 血液透析分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	竹 澤
6	1)~4)	【国家試験過去問試験 2】 国試過去問を中心とした総合的な問題で、現時点の理解度を各分野ごとに数値化できる。	演 習	丹 下
7	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 5】 電子分野で頻出する過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	戸 畑
8	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 6】 血液浄化分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	竹 澤
9	1)~4)	【国家試験過去問試験 3】 国試過去問を中心とした総合的な問題で、現時点の理解度を各分野ごとに数値化できる。	演 習	丹 下
10	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 7】 電子分野で難易度の高い過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	戸 畑
11	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 8】 材料工学分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	竹 澤
12	1)~4)	【国家試験過去問試験 4】 国試過去問を中心とした総合的な問題で、現時点の理解度を各分野ごとに数値化できる。	演 習	丹 下
13	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 9】 安全管理分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	戸 畑
14	1)~4)	【国家試験対策解説・演習 10】 情報関連分野の過去問解答方法を、全員の前で説明できる。	講義・演習	竹 澤
15	1)~4)	【国家試験過去問試験 5】 国試過去問を中心とした総合的な問題で、現時点の理解度を各分野ごとに数値化できる。	演 習	丹 下

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	各自今までに購入した教科書全て
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	各自今までに購入した参考書全て

科目名	卒業研究			授業コード	120734B201	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年) 竹澤真吾研究室所属者			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾(保・工)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な研究の目的、方法、データ採取、結果のまとめ、報告など一連の研究に関する主義手法を理解、習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究の目的が説明できる。 2) 研究の方法を確立できる。 3) 方法に沿った実験結果を出すことができる。 4) 結果を客観的に評価できる。 5) 一連の研究についてわかりやすく説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に 13 年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	卒論発表会における臨床工学科全教員による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎朝 9 時には研究室の割り当てられた場所にて研究を開始、適時担当教員と打ち合わせを行い自分自身で研究を進めていくことが要求される。スケジュール管理にはガントチャートを使用し、研究の進捗具合を常に把握してチャートを書き換え、適切な自己管理を行わなければならない。						
オフィスアワー	臨床工学棟 3 階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【スケジュール管理の極意】 ガントチャートがすべてを語る。「工程管理が下手」は無能な証拠。	演 習	竹 澤
2	1)	【研究とは何か】 なぜ研究が必要なのか、何をすべきかが自分なりに説明できる。	演 習	戸 畑
3	1)2)	【研究テーマの割り振りと担当内容】 自分の研究内容について説明できる。	演 習	竹 澤
4	3)	【研究の実行】 自分の研究を自ら立てた方法に沿って実行できる。	実 習	竹 澤
5	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
6	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
7	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
8	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
9	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
10	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
11	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
12	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
13	4)5)	【研究成果のまとめ】 卒業論文として研究成果をまとめることができる。	実 習	竹 澤
14	5)	【研究成果の発表】 自分の研究成果についてわかりやすく説明できる。	実 習	竹 澤
15	1)4)5)	【発表後のフィードバック】 発表時に受けた質問等で、今後の課題を明確にできる。	実 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B202	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	戸畑 裕志(生・生)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器の安全管理についての研究テーマを自分自身で決定し目標を定め研究計画書を作成し、それに基づいて研究を進める。”研究の実施方法”について習得し、研究テーマについて理解し説明できる。研究結果については報告書として論文を作成する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	戸畑(臨床工学技士)は、大学病院において 29 年間医療機器安全管理を実施し、かつ研究を行ってきた経験に基づき医療機器の安全性に関する研究指導を行う。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	8 号棟 3 階に 301 に在室している時はいつでも可能である。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	戸 畑
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	戸 畑
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	戸 畑
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	戸 畑
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	戸 畑
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	戸 畑

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特にないが、研究の状況次第では関連する文献等を提示する

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 自分自身で研究テーマに関する文献検索を実施する。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B204	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	砂子澤 裕(保・工)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。研究内容は最先端であることが多く、学会での発表や学会誌への論文投稿なども、場合によっては行う。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 研究基本骨子を作成し、予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	卒業研究は、科目担当者の実践研究に基づいた研究を展開する。						
評価方法	卒業論文発表会で臨床工学科全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことが可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。また、研究進捗状況が思わしくない場合には、担当教員と協議の上論文発表を見合わせることもある。						
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00～13:00、1 号棟 3F、B-332						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)2)3)	【オリエンテーション】 担当教員との意見交換を行い、何をテーマとしたいのか明確にする。	講 義	砂子澤
2	1)2)3)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	実 習	砂子澤
3	1)2)3)	【卒業論文概要作成】 卒業論文の概要を作成する。	実 習	砂子澤
4	1)2)3)	【既往研究調査】 類似する既往研究を調査する。	実 習	砂子澤
5	1)2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果を基に、卒論概要の見直しを行う。	実 習	砂子澤
6	4)5)	【基本骨子作成】 実験方法の基本骨子を作成する。	実 習	砂子澤
7	4)5)	【予備実験】 予備実験を行い、実験方法のあり方が妥当かどうかを判断する。	実 習	砂子澤
8	4)5)	【実験方法見直し】 実験方法の見直しと、具体的なスケジュール立案を行う。	実 習	砂子澤
9	4)5)	【卒論実験】 論文作成のための実験を行う。	実 習	砂子澤
10	4)5)	【実験結果整理および検討】 実験結果の整理と検討を行う。	実 習	砂子澤
11	4)5)	【追実験および論文作成】 不足データを補い、論文の目次作成、使用するグラフの抽出を行う。	実 習	砂子澤
12	6)	【論文作成】 論文の本文を作成する。	実 習	砂子澤
13	6)	【論文の見直し】 担当教員の意見も十分考慮し、論文内容を検討する。	実 習	砂子澤
14	7)	【発表準備】 卒業論文発表用のパワーポイントファイルを作成、完成させる。	実 習	砂子澤
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	砂子澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
--------------------	--------

科目名	卒業研究			授業コード	120734B205	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	丹下 佳洋(生・生)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	丹下は病院勤務経験があり、その経験を卒業論文作成研究に活かすことができ、現場に即した内容の研究が可能である。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日 9:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	丹 下
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	丹 下
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	丹 下
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	丹 下
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	丹 下
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	丹 下

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B206	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	右田 平八(保・工 生・生 臨工コ ース)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習(実験等)
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、4 年間学んだことをベースに集大成として自ら研究テーマを設定し、問題提起、情報収集、分析、論文作成、発表プロセスを修得していく。 研究テーマに必要な実験装置、測定手法、解析手法などを計画的に考え実行する能力を修得して学位(学士)に相応しい論文を作成すること。						
到達目標 (SBOs)	1) 未知のテーマや臨床での問題点について既研究を調査し理解できる。 2) 既研究を調査し理解することで自ら研究テーマを設定することができる。 3) 研究テーマの解明のため、実験装置、測定手法、解析手法などを意欲的に考え実行できる。 4) 実験方法、解析方法を通じて現象を観察する目を養い、表現できる。 5) 研究全てを通して関連づけて思考し、判断することができる。 6) 結果をまとめて考察し、表現できプレゼンテーションすることができる。 7) 研究結果を卒業(学士)論文として纏めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	指導教員は救急病院で重症救急患者管理に永年携わり、用手(徒手)とデバイスを用いた呼吸療法を得意とし専門臨床工学技士(高気圧酸素治療)資格を有する。呼吸・循環・代謝の実務経験を通じて臨床家としての感性を磨きながら卒業研究が遅延なく進められるように指導を行う。						
評価方法	卒業研究発表会で規定時間内のプレゼンテーションを行い、発表内容、発表態度等を全教員によって点数評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	研究テーマについて、医療現場で何が問題となっているのか?を抽出することでテーマが見いだされる事が多いので、担当教員に現場での状況を聞いて参考にするが良い。 ヒトデータ(人からの計測値等)を扱う場合は学内の「倫理委員会承認」が必須となるので予め申請すること。また、「報・連・相」を徹底すること。						
オフィスアワー	毎週金曜日 9:00~13:00 その他、在室中は何時でも対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマの抽出を行い、大まかなデザインを構築する。	講 義	右 田
2	1)	【テーマ発表】 卒業研究のテーマとデザインを決定する。	講 義	右 田
3	2)3)	【卒業研究計画書の作成】 卒業研究の概要を作成し、既往研究の調査を行う。 ヒトデータを扱う場合は学内の倫理委員会へ申請書を提出する。	講 義・実 習	右 田
4	2)3)	【卒業研究計画書のリファイン 1】 卒業研究の内容、手法を見直し、技法等を精緻化する(refine)。	講 義	右 田
5	2)3)	【卒業研究計画書のリファイン 2】 卒業研究の内容は十分に安全性や正確性が担保されているか、また倫理的配慮がなされているかを更に refine する。	講 義	右 田
6	2)3)	【研究の論理的整合性と予測される結果】 refine された研究計画書の内容を実施した場合に論理的な整合性があり、予測される結果が推論されること。	実 習	右 田
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法に誤りが無く妥当であるか判断する。	実 習	右 田
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法に誤りが無く妥当であるか判断する。	実 習	右 田
9	4)5)	【本実験 1】 本実験を行い、研究方法に誤りが無く妥当であるか判断する。	実 習	右 田
10	6)	【本実験 2】 本実験を行い、研究方法に誤りが無く的確な結果が得られているか判断する。	実 習	右 田
11	6)	【本実験 3】 論文作成に必要な結果が得られていること。	実 習	右 田
12	6)	【本実験 4】 論文作成に必要な結果が得られていること。	実 習	右 田
13	6)	【発表準備 1】 卒業研究発表会用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	右 田
14	6)	【卒業研究発表】 卒業研究発表会用のパワーポイントファイルを用いて公表(発表)する。	実 習	右 田
15	7)	【卒業研究論文作成】 卒業研究論文の本文を作成する。	実 習	右 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B207	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年)			ナンバリング	24C413P01	AL 科目	○
担当者	渡辺 渡(生・生)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は 10 年以上にわたって医薬品開発企業の研究所における研究員としての勤務経験があり、その経験を卒業論文作成研究に活かすことが可能である。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日 9:00~17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	渡 辺
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	渡 辺
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	渡 辺
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	渡 辺
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	渡 辺
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	渡 辺

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床指導			授業コード	121061A201	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C411P01	AL 科目	
担当者	竹澤 真吾(保・工)、戸畑 裕志 (保・工)、渡辺 渡(保・工)、右田 平八(保・工)、砂子澤 裕(保・ 工)、丹下 佳洋(保・工)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として業務に従事するため、血液浄化療法業務、人工心肺装置操作業務、人工呼吸療法業務、高気圧酸素治療業務、集中治療室業務および手術室業務、医療機器管理業務などの臨床業務についてのスキルを学習し、臨床実習を補完する。臨床実習の進め方、留意事項、目的を理解、確認し、円滑に進行できるよう自らが考え、行動できるように学習する。						
到達目標 (SBOs)	1)臨床工学技士としての医療倫理、法的責任を概説できる。 2)医療現場で医学と工学の基礎および感染対策を理解する。 3)病院システムとチーム医療の必要性や重要性を理解する。 4)医療機器に用いられる医用工学技術を理解する。 5)実習内容を理解し適切なレポートを作成できる。 6)実習内容を理解し適切なプレゼンテーションができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は救急病院等で臨床工学技士として永年勤務し、臨床業務経験が豊富で実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	小テストおよびレポートにて評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	臨床実習と同様、重要な講義である。理解度が不足している学生は単位取得が不可能である。						
オフィスアワー	講義後(内容によっては長時間対応可能)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 実習と平行することがあるので、進め方について全員の理解を得る。				講 義	全 員
2	2)	【感染防止対策】 ワクチン接種も含めた感染対策を理解し、実際の臨床でのトラブル事例などを元に自らが臨床実習でどのようにすべきかをシミュレーションできる。				講 義	全 員
3	3)	【病院のシステムと特徴】 病院システムの詳細について説明できる。				講 義	全 員
4	1)2)3)	【医療施設における業務】 臨床工学技士業務について、法律と実際の作業を説明できる。				講 義	外部講師
5	1)2)3)	【臨床実習の進め方】 実習の進め方、過去のトラブル事例などを説明できる。				演 習	全 員
6	5)	【実習報告書の作成方法】 実習報告書(日報)の書き方、留意点について説明できる。				演 習	全 員
7	1)2)3)	【臨床実習の留意事項】 各実習施設で異なる実習プログラムについて理解し、与えられた実習環境の中で何を学ぶべきかを考えられる。				演 習	全 員
8	1)2)3)	【医療事故防止対策】 起こりうる医療事故について再度学習し、その対策について説明できる。				演 習	全 員
9	1)2)3)	【各施設での患者管理】 実習施設での患者管理方法などを学習、実習でとまどわないよう実践できる。				演 習	外部講師
10	1)2)3)	【患者安全管理1】 実習中の患者安全を確保するため、どこに注意すべきか、何をを行い、何をしてはいけないのかについて説明できる。(ブレインストーミング方式の予定)				演 習	外部講師
11	1)~4)	【患者安全管理2】 実際の医療機器に関する安全管理について説明できる。				演 習	外部講師
12	5)6)	【実習ポイント1】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演 習	全 員
13	5)6)	【実習ポイント2】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演 習	全 員
14	5)6)	【実習ポイント3】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演 習	全 員
15	5)6)	【実習ポイント4】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演 習	全 員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	臨床実習			授業コード	121064D201	単位数 (時間数)	4 単位 (180)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C423P01	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾(保・工)、戸畑 裕志 (保・工)、渡辺 渡(保・工)、右田 平八(保・工)、砂子澤 裕(保・ 工)、丹下 佳洋(保・工)	開講学期	2022 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	学外臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として業務に従事するため、血液浄化療法関連業務(急性および慢性期を含む)、手術室関連業務(人工心肺装置を含む)、ICU 関連業務(人工呼吸器含む)、高気圧酸素治療業務、心臓カテーテル治療、医療機器中央管理業務などの臨床業務についての実際のスキルを学習する。とくに、臨床での手技、機器の操作、心構え、患者や医療スタッフとの接し方を経験し、エキスパート医療者として活躍できるだけの最低限の知識、技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)患者心理やコミュニケーション(報告・連絡・相談)の重要性を理解する。 2)医療スタッフの専門職名称と役割が説明できる。 3)生命維持管理装置の構成及び適応疾患と病態について概説できる。 4)臨床データから患者の状態と評価が適切に行える。 5)トラブルシューティングに対応できる。 6)医療機器の安全管理について具体的に説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員および実習指導者は大学病院等で臨床工学技士として永年勤務し、専門性の高い呼吸治療、血液浄化療法、手術関連業務、心・血管カテーテル治療、高気圧酸素治療、内視鏡業務、不整脈治療、医療機器管理業務等の臨床業務について実際のスキルを伝授する。						
評価方法	各実習施設の実習指導者が実習指導要項に準じ評価を行い、本科教員が総合評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	病院での臨床実習に耐えうる実力があるもの以外の受講は不可能である。 専門性の高い業務のため、予習・復習を十分に行って臨むこと。 また感染症予防接種については、指定のワクチン接種を既に済ませて抗体価を十分に備えていること。 (ワクチン未接種、抗体価不十分の場合は病院での臨床実習を受けられない場合がある。) 実習期間は各施設との協議、および情勢変化により異なる。 白衣等の定められた服装を着用し、身なりを清潔に保ち感染防御に努めること。 連絡のない遅刻・欠席は認めない。						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに準ずる						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 各実習施設でのオリエンテーションを受けて実習がスムーズに行くよう理解する。				講義(遠隔)中心	施設実習指導者
44599	1)2)3) 4)5)6)	【血液浄化業務実習2~6】 血液浄化療法の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
44783	1)2)3) 4)	【人工心肺業務実習1~3】 人工心肺装置、補助循環装置の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
44878	1)2)3) 4)	【手術室業務実習1-3】 手術室(人工心肺装置を含む)の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
0	1)2)3) 4)	【高気圧酸素治療業務実習1-2】 高気圧酸素治療の業務について臨床現場で学習する。 (施設によって実施出来ない場合は他業務で代用する。)				実 習	施設実習指導者
0	1)-6)	【集中治療業務実習1-4】 集中治療(人工呼吸器を含む)の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
0	1)-4)	【救急救命業務実習1-2】 救急救命(Emergency Room)の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
0	3)5)6)	【ME 機器中央管理業務実習1-4】 ME 機器管理の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
26	2)4)	【臨床検査業務実習】 心臓カテーテル検査等、臨床検査の業務について臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
0	3)4)5)	【医療治療機器業務実習1-3】 医療治療機器を用いた業務について幅広く臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
0	3)4)5)	【生体計測装置業務実習1-2】 生体計測装置を用いた業務について幅広く臨床現場で学習する。				実 習	施設実習指導者
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	臨床工学特論 I			授業コード	121542B201	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C421P01	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾(保・工)	開講学期	2022 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に 13 年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	口頭試問による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論 I、II、III は連動している(3 コマ連続授業)ので受講する場合には 3 科目とも履修登録すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟 3 階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 人間は往々にして自分中心の行動をとりがちである。そこで、自身の友人などを見まわして、常識とは何かについて考えることができる。	講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	竹 澤
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 現在の社会情勢を把握し、世界の常識非常識は何かについて評価ができる。	演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 無能人返上はいかに達成できるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 基本的な一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 日本に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
8	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-5】 世界に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 工学の基本技術を再確認し、的確に応用できる。	演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面のしがらみを理解し、工学者としての的確に対応できる。	実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾? ボロボロになるまで使えばいい! ?】 無理難題を乗り越えるテクニックを探ることができる。	演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解し、応用できる。	演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス? というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。	演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。	演 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床工学特論Ⅱ			授業コード	121543B201	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C421P02	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾(保・工)	開講学期	2022 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	口頭試問による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは連動している(3コマ連続授業)ので受講する場合には3科目とも履修登録すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 人間は往々にして自分中心の行動をとりがちである。そこで、自身の友人などを見まわして、常識とは何かについて考えることができる。	講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	竹 澤
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 現在の社会情勢を把握し、世界の常識非常識は何かについて評価ができる。	演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 無能人返上はいかに達成できるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 基本的な一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 日本に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
8	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-5】 世界に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 工学の基本技術を再確認し、的確に応用できる。	演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面のしがらみを理解し、工学者としての的確に対応できる。	実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾? ボロボロになるまで使えばいい! ?】 無理難題を乗り越えるテクニックを探ることができる。	演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解し、応用できる。	演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス? というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。	演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。	演 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床工学特論Ⅲ			授業コード	121544B201	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4 年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C421P03	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾(保・工)	開講学期	2022 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	口頭試問による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは連動している(3コマ連続授業)ので受講する場合には3科目とも履修登録すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 人間は往々にして自分中心の行動をとりがちである。そこで、自身の友人などを見まわして、常識とは何かについて考えることができる。	講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	竹 澤
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 現在の社会情勢を把握し、世界の常識非常識は何かについて評価ができる。	演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 無能人返上はいかに達成できるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 基本的な一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 日本に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
8	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-5】 世界に関する一般教養が理解できる。	演 習	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 工学の基本技術を再確認し、的確に応用できる。	演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面のしがらみを理解し、工学者としての的確に対応できる。	実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾? ポロポロになるまで使えばいい! ?】 無理難題を乗り越えるテクニックを探ることができる。	演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解し、応用できる。	演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス? というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。	演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。	演 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

